

株主メモ

事業年度 每年4月1日から翌年3月31日まで
定期株主総会 每年6月
基準日 定時株主総会 每年3月31日
期末配当 每年3月31日
中間配当 每年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数 100株
株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページ) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
公告方法 当社ホームページに掲載する
<http://www.daidoh-limited.com/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う
上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
名古屋証券取引所市場第一部

■ 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

■ 特別口座について
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

経理財務部
〒101-8619
東京都千代田区外神田三丁目1番16号
TEL.03-3257-5024 FAX.03-3257-5051



NEWYORKER

NEWYORKER BLUE



Sally Scott,
10632 Ohio
4741-9842.
No Dogs.
Two Cats



♦♦
MILLION
CLUB

Brooks Brothers
THE ORIGINAL AMERICAN BRAND

Dynacity

抗酸化陶板
ひざまん

株主の皆様へ

第93期報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

<http://www.daidoh-limited.com/>

証券コード 3205



謹んで震災のお見舞いを申し上げます

このたびの平成28年熊本地震により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
皆様の安全と一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。



代表取締役社長

大川 伸



代表取締役副社長

川西 靖彦

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは「お客様第一」「品質本位」の基本理念の基、製造から販売まで完結できる総合力を活かし、利益体質の構築を推進しております。

当連結会計年度は、衣料事業の効率化を進めるとともに、各事業において将来のための改善を行ってまいりました。

事業環境の変化に合わせ、将来を見据えて事業の見直しと再構築をはかり、中長期にわたりお客様からご信頼いただける企業としての発展と社会への貢献を果たす所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループの経営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

将来を見据えて事業の見直しと再構築をはかり、利益体質の構築を推進してまいります。

当期の営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策などの効果により、企業業績向上や雇用情勢の改善の動きなど緩やかな回復が見られました。しかしながら、中国をはじめとする海外経済の下振れへの警戒感などもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

衣料品業界におきましては、景気回復の期待感はあるものの全体の消費マインドの改善は見られず、円安により輸入コストが上昇するなど厳しい状況となりました。

このような経営環境が続くな、衣料事業におきましては、中国工場の事業構造改善を実施し、製造体制の再構築を進めてまいりました。販売部門におきましては、不採算店舗の撤退を行なう一方、主要店舗のリニューアルやEコマース等の販売経路拡充などをはかりました。OEM(取引先ブランド製造卸)は、利益率・資金効率の低い事業の縮小・改善を進めながら新規取引の開拓に注力し、効率化を進めてまいりました。

不動産賃貸事業におきましては、小田原の商業施設「ダイナシティ」は、地域に密着したショッピングセンターとして年間を通してイベント開催などを行ない、今後の収益力の向上にむけてウエスト館のリニューアルを開始いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は23,813百万円(前期比2.8%減)、営業損失は918百万円(前期は営業損失566百万円)、経常損失は549百万円(前期は経常利益136百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は91百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益88百万円)となりました。

中長期的な取り組み

中国において衣料原料・製品の製造を行う製造子会社は、より付加価値を生み出せる企業に転換するために経営体制の抜本的な改革を進めております。2016年3月期は事業構造改善の一環として進めてまいりました固定資産の譲渡手続きが完了し、適正規模への縮小を進めております。引き続き、市場が求める製品を提供できるよう製造体制の再構築を進め、品質競争力・コスト競争力を高めてまいります。

オーダースーツの受注販売を行っているパターンメイド事業は、百貨店婦人服フロアへの出店を進め、ウィメンズアイテムの取り扱いを充実させてまいりました。引き続き、着実な成長を目指して強化を進めてまいります。

当社の主力ブランドである「ニューヨーカー」は、銀座フラッグシップショップを活用してブランド価値をさらに高め、確固たる地位の確立と顧客満足度の向上に注力してまいります。オンラインストアのさらなる拡充をはかり、中国を中心としたアジア市場においては、ブランドの認知度を高めブランド価値を確立するとともに、収益性向上を目指してまいります。

カジュアルスタイルを展開する「ニューヨーカーブルー」は、独創的で他と同質化しないブランドを目指してまいります。既存店舗の強化と新規店舗のオープンにより地域顧客の獲得に注力し、新たなブランドとして収益構造の確立を目指してまいります。

不動産賃貸事業では、小田原の商業施設「ダイナシティ」は、西武小田原店と専門店で構成されるウエスト館のリニューアルを開始いたしました。地域密着・地域共生という原点を大切にしながら、地域を牽引するライフスタイル発信拠点を目指して施設全体の魅力を高めてまいります。

特集①:衣料事業における取り組み

ECマース(EC)事業の強化を進めています。

スマートデバイスやスマートフォンに対応したニューヨーカー公式アプリとの連動により、ECサイトへの誘導を高めています。シーズンごとのコーディネイト提案やおすすめアイテムの紹介、また、ブランドイメージの発信としてライフスタイル情報を編集した「ニューヨーカーマガジン」や、各SNS(facebookやtwitter、Instagram)などを活用し、お客様へのアプローチを強化しています。

既存顧客への更なるサービスの向上、新規顧客獲得に向け、システムを改善するなどEC事業の強化に努めてまいります。



ニューヨーカーオンライン



ニューヨーカーマガジン

TOPICS

NYクラブカードで顧客とのコミュニケーションを強化

ニューヨーカーファンの皆様へのサービス向上を目的とした「NY.Club card」は導入5年目となりました。ポイント還元サービスのほか、お買い上げ品やサイズ、お修理内容の記録など各データの活用により、ショップスタッフとお客様をつなぐカードとして、ブランドに対する安心感や信頼感を生み出しております。

また、ECとも連動して、NYクラブカードのポイントは、直営オンラインストア「NYオンライン」のポイントと交換できるなど利便性を高めています。



詳しくは ▶ <http://www.newyorker.co.jp/nycard/>

主要店舗をリニューアル。 店舗からのブランド発信を強化しています。

NEWYORKER
NEWYORKER BLUE

下期においては、ニューヨーカーブルーで3店舗、ニューヨーカーで2店舗の出店と、8店舗の閉店を行いました。既存店のリニューアルでは、主要店の池袋東武メンズショップ、新宿高島屋メンズショップほか計5店舗を、また、アウトレットショップでは主要店の御殿場店、佐野店をリニューアルいたしました。今後も店舗の見直しを行い、販売効率を高め、店頭からのブランド発信を強めてまいります。



ニューヨーカー
新宿高島屋
メンズショップ



ニューヨーカーブルー
八重洲店



ニューヨーカー
池袋東武
メンズショップ



御殿場
アウトレットショップ



百貨店バイヤーズ賞 ベストセラー賞 第3位を受賞

ニューヨーカー(紳士服)が、織研新聞社が主催する「2015年度 百貨店バイヤーズ賞」において、春夏期に続き、年間でもベストセラー賞第3位を受賞しました。

「上質なスーツがマーケットをリードしたメンズブランドの中、ビジネス&トラッドカテゴリーにおいて、ニューヨーカーはスーツが堅調だったのに加え、的確な価格MDが支持された」ことが選出の理由に挙げられています。

今後も引き続き、品質に磨きをかけ「価値ある1着」をお届けできるよう努めてまいります。

さらに地域に愛される施設を目指し、各種取り組みを推進しています

ウェスト館

2016年秋オープンに向け、ウェスト館のリニューアルが進行中

「My Favorite Cozy Place~いつ来ても居心地のよいお気に入りの場所」をコンセプトに、お客様が気分やシーンに合わせた「お気に入りの場所」を楽しんで頂ける快適な空間の創造と、レストスペースや遊び場などコミュニケーションスペースの充実に取り組み、長時間滞在型のショッピングセンターを目指してまいります。



レストスペース



キッズゾーン



レストランゾーン

※詳細は変更する可能性があります。

新コンセプト

My Favorite Cozy Place

~いつ来ても居心地のよいお気に入りの場所

イースト館

川東タウンセンター「マロニエ」への建物間熱融通を実施

環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(グリーンプラン・パートナーシップ事業)」の事業採択を受け、既存の設備を低炭素の冷暖房設備に更新、ダイナシティの新設備で作られた冷温水を供給することでマロニエの冷暖房を賄う取り組みを実施しました。

小田原市はダイナシティに光熱水費を支払うことで、自前での設備設置や維持管理に必要な費用が不要となり、ダイナシティは環境に対応した最新設備を市の補助で導入できるなど、双方にメリットのある事業となりました。また、この仕組みにより二酸化炭素排出量を年間約108t削減できる見込みで、小田原市の取り組む「小田原市低炭素都市づくり計画」に貢献できる事業です。これからもダイナシティは地域の環境対策にも貢献し、地元に愛されるショッピングセンターを目指してまいります。



左:加藤憲一小田原市長、右:大島ダイナシティ社長



2016年春夏コレクションのテーマは「ON THE ROAD」

ロードムービーや異国への旅からインスピレーションを受けて、1950年~60年初頭の古き良きアメリカンスタイルを、ニューヨーカーの感性で今の時代にアレンジした紳士服、婦人服コレクションを展開します。

2016 Spring & Summer Collection

ON THE ROAD



Men's



Dress Line
—New York Scene—

かつてのミッドタウンにあったシーンを切り取ったような、トラディショナルでシックなコレクションを提案します。

Casual Line
—All American West—

メキシコ国境に近いアメリカ西海岸。捉えた目の前に広がる風景とビートをイメージした、軽やかなコレクションを開発します。



Women's



Spring
—Pitti Immagine Uomo—

フィレンツェの街並みの美しい風景にインスピアされ、ビビッドなカラーやモチーフをあしらい、シックでエレガントなトラッドスタイルを提案します。

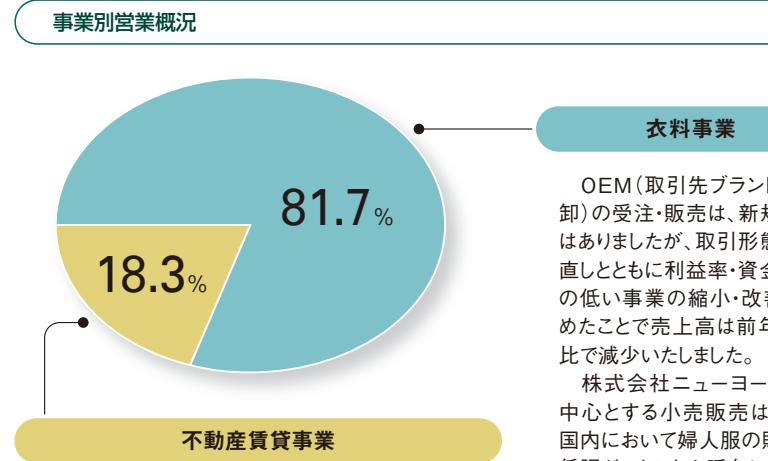
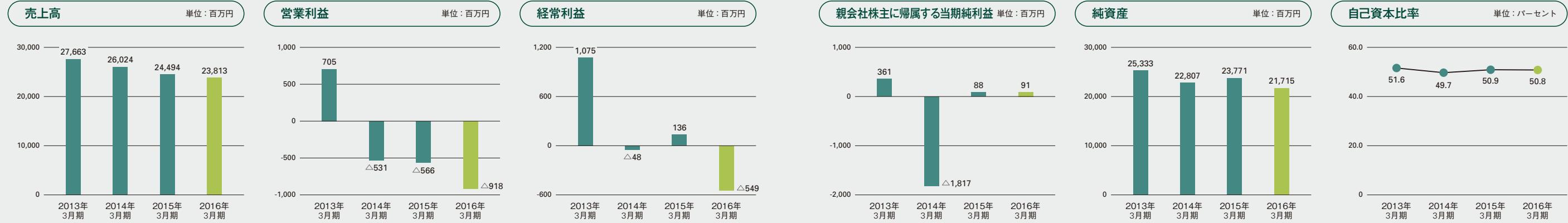
Summer
—Italian Holiday—

フィレンツェより程近いリゾート地、チシエ・テッレで過ごす休日をイメージ。上品なリゾートスタイルを提案します。



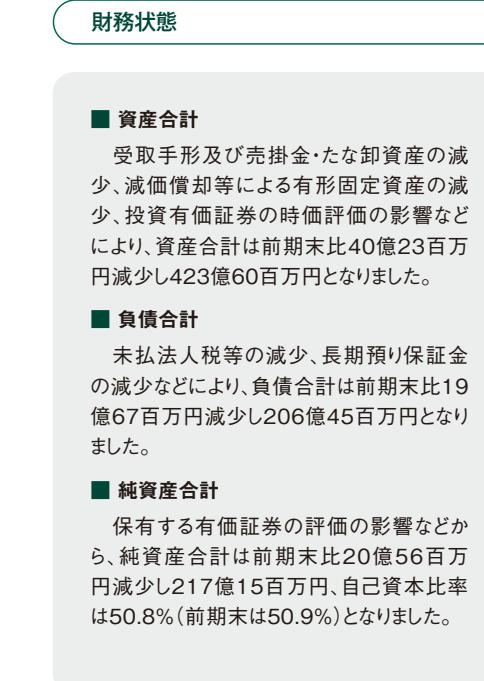
業績・財務関連情報（連結）

(特に記載のない限り2016年3月31日現在の状況です。)



小田原の商業施設「ダイナシティ」や本社ビルのテナント入居は安定的に推移し、売上高はほぼ前年と同額となりました。
「ダイナシティ」は、地域を牽引するライフスタイル発信拠点を目指し、西武小田原店と専門店で構成されるウエスト館のリニューアルを開始いたしました。

(注)売上高構成比は、セグメント間の内部売上高を含む金額で算出しております(合計額24,011百万円を分母として算出)。



	前期末 2015年3月31日現在	当期末 2016年3月31日現在	増減額
(資産の部)			
流動資産	12,468	11,756	△712
固定資産	33,914	30,603	△3,310
有形固定資産	10,296	8,941	△1,355
無形固定資産	872	597	△275
投資その他の資産	22,745	21,065	△1,679
資産合計	46,383	42,360	△4,023
(負債の部)			
流動負債	12,319	8,789	△3,529
固定負債	10,292	11,855	1,562
負債合計	22,612	20,645	△1,967
(純資産の部)			
株主資本	19,766	19,340	△425
その他の包括利益累計額	3,829	2,192	△1,637
新株予約権	114	128	13
非支配株主持分	60	53	△6
純資産合計	23,771	21,715	△2,056
負債純資産合計	46,383	42,360	△4,023

	前期 2014年4月1日～ 2015年3月31日	当期 2015年4月1日～ 2016年3月31日	増減額
売上高	24,494	23,813	△680
売上原価	12,194	11,959	△234
売上総利益	12,300	11,853	△446
販売費及び一般管理費	12,866	12,772	△93
営業損失(△)	△566	△918	△352
営業外収益	976	808	△168
営業外費用	273	439	166
経常利益又は経常損失(△)	136	△549	△686
特別利益	1,436	1,703	266
特別損失	668	193	△474
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	905	959	54
法人税、住民税及び事業税	993	728	△264
法人税等調整額	△154	143	297
当期純利益又は当期純損失(△)	66	87	20
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△21	△3	17
親会社株主に帰属する当期純利益	88	91	2

会社情報

(特に記載のない限り2016年3月31日現在の状況です。)

会社概要

■ 株式会社 ダイドーリミテッド DAIDOH LIMITED

創業 1879年(明治12年)1月
設立 1949年(昭和24年)10月17日
資本金 6,891,851,938円

■ 取締役および監査役 (2016年6月29日現在)

代表取締役社長 大川 伸
代表取締役副社長 川西 靖彦
取締役上席執行役員 戸澤 かない
取締役上席執行役員 福羅 喜代志
取締役執行役員 上條 浩之
取締役執行役員 齋藤 文孝
取締役宮本嘉興
取締役西岡和行
監査役(常勤) 鈴木 森夫
監査役(常勤) 中島 英治
監査役(弁護士) 田口 哲朗
監査役(弁護士) 武田 昌邦

(注)取締役宮本嘉興、西岡和行の両氏は、社外取締役であります。
監査役田口哲朗、武田昌邦の両氏は、社外監査役であります。

■ 主な事業所

本社 東京都千代田区
外神田三丁目1番16号

■従業員の状況

株式会社ダイドーリミテッド 62名
企業集団の合計 1,187名

■主な借入先

借入先	借入金残高
株式会社みずほ銀行	3,950百万円
三井住友信託銀行株式会社	3,950百万円
株式会社三井住友銀行	2,300百万円

事業活動と主要なグループ会社

当社グループの連結子会社は10社、持分法適用関連会社は1社あり、取り扱い品目や顧客は各社により異なっておりますが、グループを通して『お客様第一』『品質本位』の基本理念を共有して事業運営に当たっております。



衣料事業

製造 大同利美特(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) CO., LTD.)
大同佳樂登(馬鞍山)有限公司
(DAIDOH JARDIN (MAANSHAN) CO., LTD.)
大同利美特時裝(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED CLOTHING (SHANGHAI) CO., LTD.)
大同利美特染整(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED DYEING & FINISHING (SHANGHAI) CO., LTD.)

販売 株式会社ニューヨーカー
上海纽约克服装销售有限公司
(SHANGHAI NEWYORKER CLOTHING SALES CO., LTD.)



株式会社ダイドーアンターナショナル
大同利美特商貿(上海)有限公司
(DAIDOH INTERNATIONAL (SHANGHAI) CO., LTD.)
*株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパン
*持分法適用関連会社



不動産賃貸事業

株式会社ダイナシティ
大都利美特(中国)投資有限公司
(DAIDOH LIMITED (CHINA) HOLDINGS CO., LTD.)



統括及び管理会社

株式関連情報

株式の状況

■ 発行可能株式総数 150,000,000株

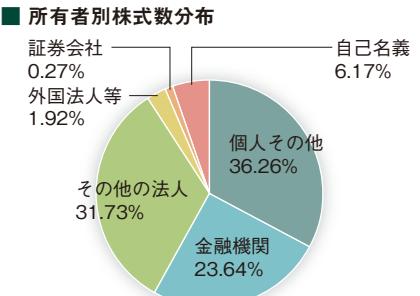
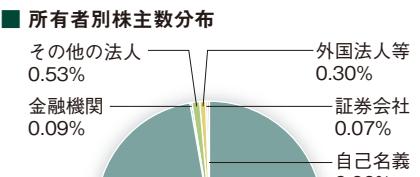
■ 発行済株式の総数(自己株式を含む) 37,696,897株

■ 株主数 31,127名
(前期末 27,822名)

大株主

株主名	所有株式数(百株)
株式会社オンワードホールディングス	76,000
株式会社ソニー	15,950
三井住友海上火災保険株式会社	12,927
三井住友信託銀行株式会社	11,340
株式会社みずほ銀行	11,283
明治安田生命保険相互会社	9,310
ダイドーリミテッド取引先持株会	4,313

(注)当社所有の自己株式(4,060,612株)は、上記大株主からは除外しております。



■ 株価の推移グラフ



*本報告書に記載されている計画、戦略などは、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んでおります。